

過去の出題傾向について確認しておこう！

## 九大入試研究[数学(文系)]

### ▶ 出題一覧表

過去10年間の九州大学の入学試験[数学(文系)]で、出題された分野を次の表にまとめた。優先順位を付けて学習するのは是非活用してほしい。

分野名		2016	2015	2014	2013	2012	2011	2010	2009	2008	2007
数学Ⅰ	数と式										
	集合と論証										
	2次関数										[1]
	図形と計量			[3]				[1]	[1]		[4]
	★データの分析										
数学A	場合の数と確率	[3]	[3]	[4]	[3]	[4]	[4]	[2]	[3]	[3]	[3]
	★整数の性質	[4]	[4]	[2]		[3]					
	図形の性質	[2]									
数学Ⅱ	方程式・式と証明										
	図形と方程式		[1]	[1]	[2], [4]	[3]					
	三角関数							[3]	[1]	[1]	
	指数関数・対数関数										
	微分法と積分法	[1]	[1]	[1]	[4]	[2]	[1]	[3]	[4]	[2], [4]	
数学B	数列	[3]					[2]	[4]		[1], [4]	
	ベクトル	[2]	[2]		[1]	[1]	[3]		[2]	[2]	[2]

★は教科書の単元として、2015年度入試から新たに加わった分野

### ▶ 分析と対策

九大入試の数学(文系)には、

1. 基礎から標準レベルの問題が多くを占める
2. 小問に分かれている場合、前の設問が後の設問のヒントとなる誘導形式であることが多い
3. 場合の数と確率、微分法と積分法からはほぼ必出、次いで図形と方程式、数列、ベクトル、整数などがよく出題される

などの特徴がある。学習においては、

1. まず各分野の基礎・基本を完全に理解する
2. 標準的な問題を解くことで、定石を身に付ける
3. 自ら手を動かして考えた上で、論理的に欠陥のない答案を作る練習をすることを特に意識してほしい。